



聞く

「一人ひとりの声に
耳を傾ける」という
現場主義を貫く。

都知事を。

ジャーナリスト出身だから、 できる都政がある。

半世紀にわたり、ジャーナリストとして
「現場主義」を貫いてきた男がいます。

汗をいとわず、現場に足を運び、一人ひとりの声に耳を傾けること。
今の都政に最も必要で、最も忘れられているのが、
この「現場主義の政治」ではないでしょうか。

都政は、都民から離れすぎました。

これからの都政は、街に出ます。あなたの声を聞かせてください。
悩みを、怒りを、不安を、夢を、アイデアを、思いきり語ってください。

彼は、いつだって、市民の側、都民の側に立ちます。
彼には、それしかできない。しかしその思いは、誰にも負けません。

あなたに都政を取り戻す。 東京を、いっしょにつくりましょう。

あなたに都政を 取り戻す。

「住んでよし」「働いてよし」
「環境によし」を実現する東京を!

聞く耳をもって、都民のさまざまな意見を聞き、批判を受けとめ、
すべての都民が自由に発言できる風通しの良い都庁をつくります。

1 都政への自覚と責任

都政は、都民が汗水たらして働いて納めた税金で成り立っています。
この原点を忘れた都知事が、2代続けて政治とカネの不祥事で都政を混乱させました。
「納税者意識」を胸にとめ、都民の負託に応えます。

➡ 「第2の舛添問題」を起こさせない体制をつくります。

2 夢のある東京五輪の成功へ

コンパクトでシンプルな2020年のオリンピック・パラリンピックを実現して、
東京の可能性や魅力を世界へアピールします。

➡ ムダをなくしつつも、平和の祭典としての五輪を成功させます。

3 都民の不安を解消します

医療・介護の充実、子どもの貧困や待機児童の解消に、早急に取り組みます。
がん検診の受診促進や骨粗しょう症対策等で、だれもが、いつまでも社会参加できる健康長寿の東京を目指します。

➡ 都民のこころとからだの健康をあらゆる施策を通じて実現します。

4 安全・安心なまちづくり

耐震化・不燃化の促進、帰宅困難者対策で災害に強い東京をつくります。
再生可能エネルギーの普及で、持続可能な東京を実現します。

➡ 住宅耐震化率83.8%から100%を、
再生可能エネルギー割合8.7%から30%を目指します。

5 笑顔あふれる輝く東京へ

希望する人が正社員になれる格差のない社会を目指し、仕事と家庭の両立を支援します。
東京の宝・職人を大切にするマイスター制度を拡充します。

➡ 働く人の37.5%が非正規社員。正社員化を促進する企業を支援します。

6 人権・平和・憲法を守る東京を

憲法を生かした「平和都市」東京を実現します。首都サミットの開催や文化・若者交流の推進にもチカラを入れます。

➡ 多様性を尊重する多文化共生社会をつくります。

